

コロナ渦 日本とベトナムのオンライン交流

VJCT ボランティア日本語会話トレーニング

Volunteer Japanese Communication Training

主催 公益社団法人ベトナム協会 後援 駐日ベトナム大使館

協力 ハノイ大学/日本語日本文化コラボレーションセンター

2021年9月1日～

コロナ渦、ベトナムとの往来も途絶え、両国ともイベントは中止となり、弊協会はコロナ渦での交流事業を何かできないかと考えていましたが、そんな折、ベトナム大使館の教育担当フォン書記官とリモート会議を行いました。そこで、日頃考えていた VJCT の話をしますと、すぐにご賛同頂き、ハノイ大学・日本語日本文化コラボレーションセンター長のフォン先生のご協力が得られることになり実施することができました。

現地で日本語を学ぶ学生さんも、日本人との交流が減っている中で、VJCT は大変喜んで頂いています。

週1回、30分程度、1クール2 か月で1年間に120～140人位のリモート交流を目指しています。

条件: 週1回(定期的) 曜日・時間の変更可 30分程度。 学生とテーマを決めて日本語で会話を行う。

日本語教育の経験・ベトナムの知識などは問わず。

リモート(zoom など)会話が可能な人。 リモートホストができる人。

ボランティア参加が可能な人。

日本人日本語会話指導者

敬称略

第一クール(9月1日～10月31日) 学生 18名

- 前馬真志 (国立教育政策研究所)
- 野村侑平 (東京大学大学院生総合文化研究科)
- 松下博幸 (松山学園日本語教師)
- 小久保拓也(外国人材共生支援全国協会)
- 宮路幸人 (税理士)
- 小川弘行 (ベトナム協会常務理事)
- 高田昇一 (国土交通省関東地方整備局)
- 富永 茂 (袋井商工会議所経営指導員)
- 佐藤健二 (開発コンサルタント)

第二クール (11月1日～12月31日) 学生 24名

- 前馬真志 (国立教育政策研究所)
- 野村侑平 (東京大学大学院生総合文化研究科)
- 松下博幸 (松山学園日本語教師)
- 小久保拓也(外国人材共生支援全国協会)
- 小川弘行 (ベトナム協会常務理事)
- 高田昇一 (国土交通省関東地方整備局)
- 富永 茂 (袋井商工会議所経営指導員)
- 齋藤 博 (FUJI 教育基金運営委員長)
- 折本早木子(神戸親和女子大学日本語教師)
- 村田みのり(日本ベトナム友好協会茨城県連合会事務局長)
- 工藤尚美 (㈱オリジネーター取締役専務執行役員)
- 鈴木まこ (Bridal・HAPPY Fairy 青山代表)

第3クール以降も行います。

ご希望の方は下記までご連絡ください。

ベトナム協会 小川 ogawa1305@yahoo.co.jp



ボランティア <第二次募集> 日本語会話の指導員を募集しています
ベトナム（現地）で日本語を学ぶ学生との
VJCT <リモート> 日本語コミュニケーション トレーニング
Volunteer Japanese Communication Training

目的（安心して日本留学ができるように）

第一次は9月第1週からスタートしています。

ベトナムでは日本語を勉強している学生は多いですが、日本語検定N1取得者でも、来日後アルバイト等の現場では、日本語が聞き取れないと言った話も耳にします。それは、勉強した日本語と日本での会話の違いや、ベトナム人の日本語教師からの指導で、微妙なイントネーションの違いなどから起こるものです。



そこで、事前にリモートで日本人とのコミュニケーションに慣れておくことで、来日後の不安解消や日本の社会ルールなどを、直接日本人から指導を受けることで安心して日本留学が可能になります。

指導者条件（週1回30分程度 日本の生活・環境・文化・社会ルール・ベトナムのこと）

- ・ 毎週 定期的に30分程度日本語で<リモート>会話ができる方。（開始時間変更可）
- ・ Zoom(40分無料)などでホストが可能な方。
- ・ 会話の内容：日本での生活・環境・文化・社会ルールなどをお話ができる方。
- ・ 日本語教育資格やベトナムの知識は入りません。テーマは、その都度学生と決めます。（事例 日本食・着物・日本文学・大学の一日・会社のマナー等）
- ・ ボランティアですから報酬はありません。（学生は無料で参加します）
- ・ ベトナム協会会員・海外経験者・元学校の先生・ベトナムに関心がある方など大歓迎。

応募方法

- ① 簡単な自己紹介(自由) ②顔写真1枚 ③リモート方法(zoom等希望を記載)
- ④ 実施可能な曜日、時間を教えてください。(例:月曜日 17時から30分(日本時間))
- ⑤ 開始可能日(例:10月第2週の火曜日からなど)

公益社団法人ベトナム協会小川弘行あて下記アドレスに送ってください。
 (ogawa1305@yahoo.co.jp)

指導者決定：駐日ベトナム大使館 教育担当書記官が決定します。

日本語コミュニケーショントレーニングの概要と指導員の決定

1. 第2回募集10名程度 締切り10月10日(予定)
2. 指導員1名に対し2名のベトナム人学生を担当頂きます(日本語能力N3以上)
3. 期間は原則として2か月(8回くらい)をお願いしたいです。
4. 学生側に問題等があった場合は、大使館と一緒に改善します。
5. 開始日及び終了日は、下記へメール連絡をお願いします。
 ogawa1305@yahoo.co.jp ベトナム協会 常務理事 小川弘行
6. ベトナム人学生から、感想などを随時お聞きします。

※ 万一不適切な事態が発生した場合は、指導員をお断りすることもあります。

学生参加者 ベトナムの大学生・日本語センターで学ぶ学生など(日本語能力 N3以上)
 参加者の募集・調整は、ベトナム大使館経由で、ハノイ大学日本語・日本文化コラボレーションセンター所長フオン先生が行います。

主催：公益社団法人ベトナム協会 後援：駐日ベトナム大使館

協力：ハノイ大学・日本語日本文化コラボレーションセンター

こんなテーマで話を進めました。
 (第一クールから)

- ・ベトナムの料理
- ・ハノイ大学の紹介
- ・学生生活の一日
- ・私が好きな場所
- ・人名のついたベトナムの有名な通り
- ・私の故郷
- ・私の夢
- ・ベトナムの記念日
- ・ベトナムのお正月
- ・日本食
- ・少数民族
- ・日本の伝統・習慣
- ・来日準備の留意事項
- ・ごみの分別
- ・ことわざ
- ・早口言葉
- ・着物 浴衣
- ・就職活動
- ・国際結婚
- ・漢越語
- など

指導員から学生へのコメント(一部)

テーマや話題： 自己紹介、ハノイ大学の紹介・学年暦・イベント紹介・専門課程の紹介、アンケート調査報告、ハノイのお気に入りスポット紹介、日本の料理、読んだ本のレビューなど。
 その他： 身近なテーマや、日本の文化について日本語で会話をすることができました。テーマに関わる質問や回答を3人でやり取りができて楽しい時間でした。これからも頑張ってください。

テーマや話題： ベトナム現代史、日越の少数民族、日本語のアクセント、日本の伝統・風習・自然環境、在日外国人の防災対策、カルチャーショック、来日準備に関する留意事項など。
 その他： VJCT 実施中に来日(10/26)され、留学先での学業が本格化することから、ベトナムでの修学及びVJCTでの実践的な経験を踏まえ、日本における様々な経験を通じて、所期目標が達成されることを期待します。

テーマや話題： 日本料理と着物 ハノイ大学の紹介 日本人へのメールの書き方 私の好きな場所 早口言葉 漢越語 私の夢など
 その他： 日本留学センターでアルバイトをして、日頃から日本語に接する機会が多いこともあり滑らかな会話ができます。説明スライドの作成も上手で、積極的な姿勢でこのプログラムに参加していました。一層日本語の勉強を頑張って、日本とベトナムの架け橋になってください。